

ズバリ市政を問う



本定例会での一般質問は、6月13日から14日までの2日間行われ、9人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。その質問は質問順として掲載します。
※原稿は、会議録に基づき議員本人が作成しています。

筑後市をヒットさせる 取り組みは

松竹秀樹 議員

答「恋のくに・筑後」
を定着させたい

問 筑後市には、色々な特産物、伝統工芸品、お祭り等、観光資源があるが、それが市外の方に知られていない。今後の観光を推進する上で、大いにPRすることが必要だと思うが。

商工観光課長 筑後市は

「恋のくに」というイメージを定着させ「恋のくに」の素敵なところ、おいしいものを紹介して、筑後市に行きたいと思っただけのPR活動を積極的にやっていきたい。

職員一人ひとりが「自分が広告塔なんだ」という意識を持って、それをもっと少し広く市民に広げれば、市の知名度も上がると思うが。

「恋のくに・筑後」を積極的にPR

（観光元年）

問 最小限の予算でPRできる方法として、市の

市長 市職員がわがまちをPRすれば大きな成果が上がると思うし、私がか頭に立って一歩も二歩も前進した取り組みをしたい。

自主防災の現状は

問 災害時に機能を果たせるような、自主防災組織育成の取り組みは。

地域支援課長 地域主導による避難訓練を継続的に行っていただくことにより、地域の結束力、さらには組織力が機能するようになってくると考える。

